

磐城時報

九夕 日刊
編輯部 石城郡平野町下河原十四
印刷部 石城郡平野町下河原十四
發行部 石城郡平野町下河原十四
電話 磐城 二四〇
郵政 磐城 二四〇
代印 磐城 二四〇
代售 磐城 二四〇
廣告料 一行十文字 一月五元 三月十元 半年十五元 一年三十元
印刷 日曜 休刊

石城地方に於ける

暴風雨の惨害

各河川共大溢水 被害多額に達す

七日来の豪雨は八日に至つて更の増水は幾分減水した、九日午に激しく夕刻から暴風を交え石前五時の調査によれば、城地方一帯は各河川とも汎濫し被害相當の多きに達したが、九日午前中迄に平警察署並に平土木監督所で調査した處によると、平町は夏井川、新川等の増水で浸水家屋二十八戸中床上浸水十戸で好間村大字川中子でも浸水家屋三十八戸中床上浸水二戸ありその他各村に亘つて浸水家屋無数である。

七日来の豪雨は八日に至つて更の増水は幾分減水した、九日午に激しく夕刻から暴風を交え石前五時の調査によれば、城地方一帯は各河川とも汎濫し被害相當の多きに達したが、九日午前中迄に平警察署並に平土木監督所で調査した處によると、平町は夏井川、新川等の増水で浸水家屋二十八戸中床上浸水十戸で好間村大字川中子でも浸水家屋三十八戸中床上浸水二戸ありその他各村に亘つて浸水家屋無数である。

七日来の豪雨は八日に至つて更の増水は幾分減水した、九日午に激しく夕刻から暴風を交え石前五時の調査によれば、城地方一帯は各河川とも汎濫し被害相當の多きに達したが、九日午前中迄に平警察署並に平土木監督所で調査した處によると、平町は夏井川、新川等の増水で浸水家屋二十八戸中床上浸水十戸で好間村大字川中子でも浸水家屋三十八戸中床上浸水二戸ありその他各村に亘つて浸水家屋無数である。

碇泊中の船が切れて 漁船危険に頻す

消防組員總出で救助

暴風雨のため石城地方の漁船は字砂取地内に引上げたので無事殆んど最寄の各濱に避難したが、小名濱港に入港した左記各船は八日午後十時頃海上が暴れたため投錨中の錨が切れ危険に瀕したので同村消防組員百七十八名が出動し全部江名町大字下神代

遭難

五名の女學生を 乗せた船が轉覆

七日来の豪雨で夏井川の増水十石にして前年に比し四百七十石の二尺に達し平窪村から平町各學減少を示してゐる、之は地方の校に通學する者は交通を遮断された、船で交通せしめたが、九日午前七時半頃平町藤田女學校生徒

石城酒造高 一千石減少

本年の稲作 結局五分減 石城郡農會調査による郡下の米作收穫豫想は約二割減收を見込まれてゐるが、今回第二回調査の結果をみると川前、箕輪、永戸各村は何れも五割減收で高久村方が一割、豊間、江名方面が五分の各減收を豫想され平町附近町村は何れも平年作の見込みで郡下の總收穫率から見ると各昨年の五分減收位である。

江名の鯉船三艘 行衛不明となる

江名町折戸吉田榮吉所有鯉船有福吉丸は五日北海道釧路港を德榮丸、同須藤武四郎所有鯉船出帆し歸港何れも行衛不明となつたので目下各濱に紹介中であるが、この乗組員百余名で家族出動し歸港の途中行衛不明となるが、この乗組員百余名で家族出動し歸港の途中行衛不明となるが、この乗組員百余名で家族

桐谷文平氏の葬儀 知事以下の弔辭

既報平町胡澤の自宅で逝去した元本縣社會課長桐谷文平氏の葬儀は九日午後一時自宅出棺長源寺に於て佛式により執行した。會葬者數百名に達し知事代理縣聯合青年團長代理外十數氏の弔辭朗讀あり、平地方に於いて稀に見る盛葬であつた。

火見櫓落成式の歸途 消防組員行衛不明

高久村鈴木巴之助長男鈴木兼松（三四）は七日午後四時頃同村の火見櫓が竣工したのでその落成式に臨み飲酒して歸途についたまゝ行衛不明となつたが、當日は暴風雨で河川の増水が甚だかつたから川流れになつたものらしく八日來同村消防組員總出で搜索中であるが未だ発見されな

活動辯士 駆落して捕はる

平町在住活動辯士春風事高橋賢吉（二七）は本月三日人妻と逃走し情死のおそれがあるといふので内縁の妻から搜索方を願ひ出たが、七日午後五時頃仙臺市新傳馬町の昭和館に投宿中を仙臺警署に捕はれ取調べた處、まじかつたが、妻の美貌をねらつてゐるものに仲を割かれたのでやけを起し鴨さつ（二三）といふ情婦に誘ひ出されて逃走したものであつた。

長及顧問として功勞ある桐谷文平氏の逝去を悼み哀悼の至りに堪へず茲に團員一同を代表し恭しく弔意を表す
福島縣聯合青年團長 從五位 大久保桂吉
遺族、廢兵に 下賜品傳達
平町に於ける遺族、廢兵に對す
高久村消防組で搜索中
▲二十三日 檜垣小路、堤之内
▲二十四日 揚土、八幡小路、舊城跡、北白銀町、柳町
▲二十五日 立町、新川町
印刷物は 加納活版所

平町で トラホーム 檢診

平町では左の日割によりトラホームの檢診を行ふ事になつた。
▲十五日 新町、長橋町、紺屋町、南町
▲十六日 一丁目、田町、材木町
▲十七日 研町、古御治町、南町
▲十八日 二丁目、銀治町
▲十九日 大工町
▲二十日 鐵道官舎、三丁目
▲二十一日 五丁目、四丁目、鎌田町
▲二十二日 久保町、北目、胡

